



動画配信中!



歩くたび新発見!



伊豆半島ジオパーク
IZU PENINSULA GEOPARK

ジオパークとは

ジオパークは、大地(ジオ)と公園(パーク)を組み合わせた言葉で、「世界遺産」や「エコパーク」とともに、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が世界中で進めるプログラムの一つです。ジオパークでは、地球科学的に価値のあるサイトを知り・守り・活用していくことで「持続可能な開発」を実現します。

伊豆半島ジオパーク ～南から来た火山の贈りもの～



伊豆半島ジオパーク
IZU PENINSULA GEOPARK

伊豆半島は2000万年前は南洋にあつた海底火山や火山島の集まりでした。フィリピン海プレートの北上に伴ってかつての伊豆半島は

徐々に北上。やがて本州に衝突し、60万年前にはほぼ今の形になりました。現在も続く火山活動や地殻変動は、伊豆半島に温泉や湧水、山地を作り、人々はその豊かな自然を活用して暮らしていました。伊豆半島は「南から来た火山の贈りもの」だったのです。

GEOPARK FOOTPATH 南伊豆エリア

さらさらの白砂と奇岩が並ぶ伊豆南端の道を行く。

舞台となるタライ岬遊歩道周辺の白い砂浜は、夏は海水浴やサーフィンで賑わいます。砂浜の周辺は、波で削られて穴のあいた奇岩に囲まれ、その先にはフィリピン海にせり出す岬があります。途中には、強風によって吹き上げられた砂の斜面「サンドスキー場」や海食洞の龍宮窟があり、自然の造形に圧倒されます。龍宮窟のハート型に見える形状がカップルに人気です。また、タライ岬とそこから見える遠国島では神まつりの神事が行われていたと考えられています。

MAP C-2

01 吉佐美大浜

美しい白砂が続く海岸です。周辺には波が海底火山の堆積物を削ってつくった洞窟「海食洞」があります。海食洞の高所にある貝殻の地層は、かつて波打ち際だった場所が、地殻変動で隆起したものと考えられています。

MAP C-3

02 田牛サンドスキー場

強風に吹き寄せられた砂が積みあがってできた天然のサンドスキー場です。砂の斜面は約30度で、ソリ遊びもできます。付近には田牛ハマオモト(県の天然記念物)というハマユウの自生地もあります。

MAP C-4

03 龍宮窟

地層の軟らかい部分を波が削ってつくった「海食洞」としては、伊豆半島最大級のものです。天井の一部が崩れ、直径50メートルほどの窓が開いています。火山れきの黄褐色の地層と、青い海とのコントラストが印象的です。

*火山れき: 火山噴火により生じた火山岩片のこと

MAP C-5

04 タライ岬

天候に恵まれると伊豆諸島を一望できます。タライ岬からは、石製の円板や土器が発見されており、島を見渡せる神まつりの場だったと考えられています。また、東側に遠国島と呼ばれる小さな島があり、そこには奈良時代に火をたいて神まつりを行った跡があります。

MAP B-4

05 逢ヶ浜 (放射状節理)

海底火山のマグマが造った放射状の割れ目をはじめ、火山噴出物による独特的な景観が印象的です。奇岩には雀岩、姑岩、エビ穴などの名前がついています。春にはハマダイコンが一面に咲き乱れます。

MAP A-4

06 弓ヶ浜

1000mを越える長さで美しい弧を描く白砂の海岸は、青野川が運んできた砂粒が海流に流れ、帯状に堆積した「砂州」という地形です。また、アカウミガメの産卵の地としても知られています。

MAP A-5

伊豆半島ジオパークフットパスの歩き方

ジオパークフットパスとは

「フットパス」とは、イギリスを発祥とする歩くこと[Foot]を楽しみとするための小径[Path]です。森や川、海岸線、田園地帯、古い街並みなどの風景を楽しみながら、街から街へと歩きます。地域の自然や文化、歴史を歩くスピードで感じながら、地元の产品を味わう楽しみもあります。イギリスではフットパスが全土に網目のように張り巡らされています。近年、日本でもフットパス活動が始まり、各地の魅力を活かしたフットパスが整備されています。

地図の利用方法

コースがどこから始まり、どこを通って、どこへ至るのか。歩き始め前に地図を確認し、イメージをつかむことが大切です。歩きはじめたら、地図で現在地を確認し、次の目的地までの道のりを把握しましょう。道標が十分に整備されていないこともあります。分岐の印となる地形や「ランドマーク」を必ず確認しましょう。

服装・道具

野山に入るため、長袖・長ズボン、トレッキングシューズで歩きましょう。日差しが強い地域が多いため、冬でも帽子をかぶります。季節や天候によっては、手袋・雨具・防風防寒具も準備してください。水分が補給できるところは限られます。飲料水は十分に用意しましょう。

夏 帽子
着脱しやすい薄手の長袖
飲料水
長ズボン
トレッキングシューズ
冬 帽子
着脱しやすい防寒服
手袋
飲料水
長ズボン
トレッキングシューズ
その他 地図、非常食(おやつ)、常備薬、カメラ、携帯電話、双眼鏡など

歩き方

- 歩き始める前に準備運動をして、体をほぐすとともに足を慣らしておきましょう。
- ジオパークの雄大な景観や多様な自然を堪能しながら、ゆっくり歩きましょう。
- 休憩の目安は、1時間歩いて5分程度。無理な計画を立てずに時間に余裕をもちましょう。
- ゆっくり、小股で歩きます。足の裏全体をフラットに地面につけるのが基本です。

安全上の注意点

- ジオパークフットパスは、自然の中に入ってる活動になります。安全管理は自己責任が基本です。
- 天候の急変や体調の変化もあります。無理をせず、余裕を持って行動しましょう。
- 危険な生物(スズメバチ・マムシ・ヤマカガシ・ツタウルシ等)に注意しましょう。
- 携帯電話がつながらない場合、スマートフォンの地図やGPSが使えない場合もあります。

自然環境の保護について

未来の子どもたちが、今の自然環境を利用できるようにするためにも、環境の改変につながることは絶対に避けてください。自然公園法や文化財保護法などの法律で保護されている場合もあります。

- 動植物・岩石等の採集は禁止です。
- ゴミは持ち帰りましょう。● むやみなたき火など禁止です。

お問い合わせ

[電車] 伊豆急行株式会社	0557-53-1115
[バス] 東海自動車株式会社	0557-36-1112
[タクシー] 静岡県タクシー協会	054-261-1401
下田市役所観光交流課	http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/
下田市観光協会	0558-22-1531 http://www.city-shimoda.info/
南伊豆町商工観光課	0558-62-6300 http://www.town.minamizuzu.shizuoka.jp/
南伊豆町観光協会	0558-62-0141 http://www.minami-izu.jp/

監修 / 伊豆半島ジオパーク推進協議会事務局
〒410-2416 静岡県伊豆市修善寺838-1 0558-72-0520
<http://izugeopark.org>

制作 / 静岡県観光政策課